

目次

国際交流キャンプの報告	P1
玄界島の子ども達を迎えて	P2
青少年会館事業の報告	P3
KYN事業の報告	P4
ユーブラ事業の報告(1)	P5
ユーブラ事業の報告(2)	P6
これからの事業案内	P7
ユーブラ開設5周年	P7
KYNボランティア募集	P8

青少年国際交流キャンプ

平成17年9月10～11日(土・日)の1泊2日で、恒例の「神戸市青少年国際交流キャンプ」が開催されました。今年で7回を数える事業ですが、毎年この時期ですから雨の心配をしながらの開催になります。今年は、神戸市内の外国人学校の小学4～6年生の42名と、偶然にも同数の日本の小学5・6年生が参加し、子ども達の参加が84名、そして参加者をサポートする青年スタッフ50名と青少年課・こうべユースネットから4名、総勢138名が参加しました。

今年、例年の「しあわせの村」から場所を変えて、六甲の神戸市自然の家での開催となりました。キャンプと名打ってはいても、会場の関係と今年の企画スタッフの意向で、目的を「子ども達の交流プログラム」に重きを置いた為に、テント泊ではなく宿舍泊となりましたが、反面雨の心配をする必要もなく、今年度の目標である交流プログラムの進行に集中でき楽しく思い出深い良いキャンプになりました。また、夕食のデザート作りを競う「食材獲得ゲーム」や「キャンプファイヤー」で初日を楽しみ、二日目はクリエイティブクラブ企画の「身体を思い切り動かしての交流プログラム」、そして最後は青年スタッフが企画した「違うもの、同じもの」というプログラムを通して、各国の文化や風習の違いを感じることができました。また、プログラム最後の「フルーツバスケット」風のゲームでは、夫々の班に分かれた各国の子ども達が、言葉の壁を乗り越えてチームワーク良く楽しんでいました。(会場が室内でしたので、いささか狭く主催者側はハラハラ・ドキドキでしたが・・・)

参加した子ども達も、青年リーダーもクリエイティブクラブの面々も大満足の2日間で、名残を惜しみながら帰りのバスに乗り込みました。また来年のキャンプが楽しみです。

興味のある事業などがあれば、
 こうべユースネット事務局まで
 お気軽にお電話下さい。
 (月曜日休み)

発行人：南平 榮一
 発行：特定非営利活動法人
 こうべユースネット
 〒651-0096
 神戸市中央区雲井通5-1-2
 神戸市青少年会館内
 TEL&FAX：078-232-1509
 Mail：office@kobe-youthnet.jp
 HP：http://kobe-youthnet.jp/



参加した子どもたちと一緒に、スタッフも「ハイ、キムチ～！」

玄界島の子ども達を迎えて



玄界島の子ども達が記念の「Big Tシャツ」を作っています



歓迎パーティのひとコマ。矢田神戸市長と一緒に記念撮影

～ 西方沖地震被災児童支援事業 ～ 『キッズサマージャンボリー』の報告

暑かった夏休み期間の8月22日から24日の3日間、西方沖地震で壊滅的な被害を受けた玄界島の小中学生23名を神戸に招待しました。1日目、歓迎パーティーでは、緊張していた参加者もメリケンパーク全体を利用した交流プログラム（ホストファミリー・神の谷児童館の児童と交流）の時には、元気一杯の笑顔が溢れて、スタッフ一同「ほっと」しました。たった1日でしたが、同世代の子どもがいる家庭に滞在し、家族の一員としてホストファミリーにあたたかく招かれて、玄界島の子どもたちには、貴重な体験ができたようです。現在も個人的な手紙のやりとりなど小さな交流が続いていることは本当に嬉しいことです。

2日目は、数名のグループに分かれて指令書を持ってゲーム形式で市内散策を楽しんだ後、夜には六甲山名物のジンギスカン料理を食べ、摩耶山頂から神戸の夜景を楽しんで頂きました。自分たちで神戸の街を歩くことにより、多くのことを感じ、考えるきっかけとなったように思います。子どもたちは『10年前に神戸で大きな震災があったとは思えない』『玄界島も神戸のように頑張って復興します』と熱いメッセージを私たちに残してくれました。

あっと言う間の3日目は、市内散策の発表会や大きな大きなTシャツにメッセージを寄せ書きして、思い出を形に残しました。昼からは、六甲アイランドに今年開設したプール「デカパトス」でおもいきり遊んだ後、さよならパーティーを参加者一同元気に実施しました。

「さよなら」ではなく、「またね」を合言葉に、九州に向けて出航するフェリーが見えなくなるまで見送っていた皆さんの姿が印象強く今も心に残っています。いま、玄界島では1週間に1回のペースで島民の代表者によって組織された復興委員会が開催されて、復興に向けての協議が重ねられています。玄界島の1日も早い復興を願うとともに、今後こうベユスネットとして何らかの支援や交流を続けていくことができればと強く思います。

最後に「震災10年 神戸からの発信」推進委員会と共催で実施したこの事業にさまざまな形でご支援、ご協力いただきました皆さまに、心から御礼申し上げます。

ありがとうございました。

13歳から17歳キャンプ



エコかるた体験中!

実施日: 7 / 29 ~ 30 場所: 若者の家

昨年から評判が高く、今年も定員を大幅に越える応募があり、その中から26名で実施しました。プログラムはソーラークッカーを作製しソーラークッキングをしたり、料理を作る際に最小限のゴミになるよう考えたりしました。また、市民エコアドバイザーの中島さんにご協力いただき「エコすごろく」と「エコかるた」を体験しました。それぞれのプログラムを通じて、エコロジーについて考え実践することができました。参加したみんなが、これからも地球にやさしい生活を続けてほしいと思っています。これからますます環境教育が重要なので、環境教育を推進している方々と協力して事業を継続していきたいです。

昨年に引き続きキャンプのリーダー養成として開催しました。内容はテントの建て方や野外料理、キャンプファイアー、レクリエーションなどを中心に野外技術として、コンパス(オリエンテーリング等での利用)の使い方を行いました。キャンプファイアーは参加者自身で企画計画しスタッフが参加する形をとり、参加者は一応に緊張していました。しかしながら養成講座全体を通して、参加者全員が真剣に取り組んでいたのが印象的でした。今後の野外活動の手助けとなることを期待したいです。

実施日: 9 / 24 ~ 25 場所: 若者の家

テントの講習を真剣に聞いています。



キャンプリーダー養成講座

事業報告

青少年会館杯〜ドッチボール大会〜



実施日: 8 / 7 場所: 須磨体育館・須磨区民センター

企画・運営はすべて会館リーダーが行い、会館登録団体やクリエイトクラブの中高生など会館利用者33名が参加しました。優勝チームには豪華(?)賞品が用意され、優勝めざして白熱した試合が繰り広げられました。老若男女関係なし! 全員本気でドッチボールに取り組みました。ドッチボール大会の後は須磨区民センターにて交流会を開催し、参加メンバーの交流を深めました。

この事業は今年で3回目となり、今年も定員の倍近く(39組95名)の申込みがありました。

海洋体育館の講師にカヌーの乗船方法やパドルのこぎ方を教わり、その後ライフジャケットを着用して乗船しました。子どもは楽しんで乗り込んでいましたが、親のほうは少し恐怖を抱きながら、乗船していたようです。

午後は親子の絆を深めるカヌーレースや、また昼休みの時間を利用して、海のスポーツで使うロープワークなどを取り入れたプログラムで参加者には満足して頂いたと思います。

実施日: 7 / 31 場所: 兵庫県立海洋体育館



親子カヌー体験乗船

作って食べてみよう！

とうふ入り みたらし団子作り

実施日：7/9 場所：神戸市青少年会館

参加者17名、スタッフ8名で実施しました。まず、豆腐の作り方や白玉粉の原料についてスタッフから説明があり、子ども達は真剣に聞き入っていました。「白玉粉の原料は？」の問いに、「白玉団子！」と珍回答もありましたが、今から自分達が触る材料についてしっかりと理解できていたように思います。団子作りはみんなとても楽しそうで、ハート型や四角などの色々な形の団子を作っていました。味もとってもおいしかったです。



ハヤシライス作り

実施日：9/10 場所：神戸市青少年会館

参加者10名、スタッフ7名で実施しました。まず、カレーライスとハヤシライスの違いや包丁の正しい使い方についてしっかりと勉強しました。ハヤシライス作りは包丁や火を使うので、みんな真剣に取り組んでいました。一生懸命作ったので、とてもおいしいハヤシライスができました。嫌いな子が多かったグリーンピースも残さず食べていました。



「作って食べてみよう！」事業の企画・運営はすべてボランティアスタッフで行っています。

チャレンジ講座

ドラム(初心者・初級)

エレキギター、フォークギター(初心者)

実施日：7/22～8/2 場所：神戸市青少年会館

期間中、各講座それぞれ6回ずつ実施しました。今年から、新しく天野拓先生(ドラム)、奥松久尚先生(ギター)を迎え、中高生が夏休みを利用して、ギターやドラムにチャレンジしました。講座終了後のアンケートでは「講義がわかりやすかった」「もっと続けて練習したい」「また講座を受けたい」との声がありました。



サバイバル体験教室

実施日：8/19～21 場所：若者の家

今年は野外生活を基本に、フリークライミングとカヌー・ドラム缶風呂・素麺流しを行いました。スタッフのスキル向上の為、事前にテントの講習や各ブロック(PD・MD)ごとの打ち合わせを行いました。その結果、スムーズなプログラム進行と各担当スタッフが自分の役割を果たすことができ、無事事故もなく終わることが出来ました。

来年も様々なプログラムを用意して、参加者がそれぞれ自発的に行動できる環境も作っていききたいと思います。

カヌー作成中！後で池に浮かべて遊びました



ユープラ事業報告

KOBE TOYROX 2005

実施日:7/31 場所:メリケンパーク

ユースプラザが開設して5年になり、開設当時、高校1年生だった利用者は今年、成人式を迎えました。その彼らが中心となってイベントを企画・運営しました。当日のスタッフは総勢100名を超え、出演および出店団体も50組を超える大規模な催しとなりました。ゲストに曽我部恵一氏を迎え、関西を熱くするミュージシャンや、中高生バンド、HIPHOP ライヴバトルなど多彩なステージが繰り広げられました。会場には神戸にある美味しい外国料理の屋台がずらりと並び、中央には震災をイメージしたモニュメントが姿を現しました。会場全体のコンセプト、装飾には芸大生らが活躍しました。

この事業は実行委員会形式による震災10年助成金事業(神戸市青少年課)として実施しました。



客席後方より「TOYROX」ステージを臨む

第3回ユープラ杯中学生女子テニス大会

実施日:8/2 場所:名谷テニスガーデン

ユースプラザ近隣の中学校6校(友が丘・須磨北・東落合・太田・横尾・竜が台)から1チーム・ダブルス3組によるトーナメント試合を2リーグ行いました。出場できるのは1年生および2年生で、みな真剣に試合に臨んでいました。また試合後には他校の部員との交流も垣間見ることができ、スポーツを通じた友達の輪も広がっているようです。新人戦前の交流試合として各校の顧問の先生からも好評を得ています。

ユースプラザ青少年育成ボランティアによる自主事業として実施しました。

ユープラお化け屋敷

実施日:8/3~4 場所:須磨パティオホール

中高生が中心となって準備を進め、ユースプラザ青少年育成ボランティアがそのサポートをしていく事業形態で行いました。昨年に続いて2回目を開催しました。今年は中高生17名がスタッフとして参加し、それを2名の大学生、15名のユースプラザ青少年育成ボランティアがサポートしました。平日に開催しましたので、家族連れ同様に児童館からの引率も多く見られました。1日目に898名、2日目に623名、合計で1521名の小学生以下の児童・幼児が来場しました。7月に入ってからは、お墓や井戸、棺おけなど順次工作を進め、所々ボランティアに知恵をもらいながら中高生らが頑張って制作し、見事完成させました。あまりの怖さに泣く子どもで、今年も好評を得ました。

ユースプラザ主催事業(神戸市青少年課委託事業)として実施しました。



きらきら夏まつりステージ

実施日: 8 / 20 場所: 須磨パティオ買物広場

須磨パティオで毎年行われているお祭りのステージ企画・運営を行いました。今年で3回目。今年には高校生ダンスユニットの出演から始まり、仮面ライダーショー、白川台中学校吹奏楽部、子ども会の和太鼓、大学生によるジャグリングや、地元竜が台出身の漫才コンビ「スミー船」(吉本興業所属)、演歌歌手といった面々がステージを彩り、例年に漏れず最後はお楽しみ抽選会で締めくくりました。また、同じく須磨パティオの駅前広場にてラムネ販売・スーパーボールすくいを行いました。運営には高校生がスタッフとして参加し、地域の祭りを盛り上げ、ユースプラザK O B E ・ W E S T の活動のPRも合わせて行いました。



神戸 SHIOSAI Nゲージクラブ 鉄道模型運転会

実施日: 8 / 24 ~ 26 場所: 須磨パティオホール

神戸 SHIOSAI Nゲージクラブによる開催、会場協力。

毎年夏に行っている鉄道模型運転会を今年は9月に開催しました。例年通り、神戸 SHIOSAI Nゲージクラブによる自主企画・自主運営で行いました。例年、須磨パティオの新聞折込などに掲載していただいていたのを、今回は時期が合わずに掲載が出来なかったため、来場者数が例年の半分の1日目99人、2日目104人、3日目26人、計229人という結果になりました。

Youth Culture Markets 06 with 24h TV

実施日: 8 / 28 場所: 須磨パティオ駅前広場

中高生の自主企画・自主運営で行ってきたYouth Culture Marketsの第6回。昨年に続き24時間テレビチャリティー募金と合わせて開催しました。今年も多くの方のご協力を頂き、349,538円の募金が集まりました。また、当日は朝から特設ステージを設置し、ステージ上で高校生バンドによる演奏、吉本興業の若手によるコント、ステージ前ではBMX(競技自転車)によるバトル・パフォーマンスを行いました。駅前を行きかう大勢の方に足を止めていただき、若者の活躍を見ていただくことができました。

自主事業(若者ゆうゆう広場(財)兵庫県青少年本部助成金事業)として実施しました。



これからの事業案内

ユースプラまつり

実施日:17/12/18 場所:ユースプラザ KOB E・WEST
問合せ先:ユースプラザ(078)794-6868

中高生を中心に企画をし、ユースプラザ青少年育成ボランティアがそれをサポートして進めています。ユースプラザ KOB E・WEST 開設5年目という節目の事業ということもあり、様々な趣向を凝らした催しになればと中高生スタッフ、ボランティアともに準備に励んでいます。

サンタがおうちにやってくる in Kobe 2005

実施日:17/12/24 13:00~ 集合場所:神戸市青少年会館
対象:神戸市在住・在勤・在学の18~30歳までの男女
問合せ先:神戸市青少年会館(078)232-4455

この事業は、クリスマスにサンタクロースやトナカイに扮したスタッフが子ども達の家を回り各家庭から預かったプレゼントを渡します。子ども達は目をキラキラさせて、サンタクロースの登場を心から喜んでくれます。現在、サンタクロース&トナカイを大募集しています！あなたも子ども達に夢をあたえるイベントに参加しませんか？



ユースプラザ KOB E・WEST 開設5周年を振り返って

平成12年9月7日に開設され、神戸市青少年団体連絡協議会での受託を経て、平成14年4月からこうべユースネットが運営・管理を行ってきました。施設運営については受益者負担、つまり利用者からの施設利用料で独立採算とし、事業についてはユースプラザ青少年育成ボランティアを中心に、近隣中学・高校、その他活動団体とともに様々に展開してきました。

全国に先がけて設置されたこの「中高生を主たる対象とする施設」は地域のコミュニティ施設としての役割も果たしつつ、今また更なる飛躍を求められるところにあります。

多くの方々にご支援をいただき、5年という節目を迎えられましたこと厚くお礼申し上げますとともに、今後とも何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

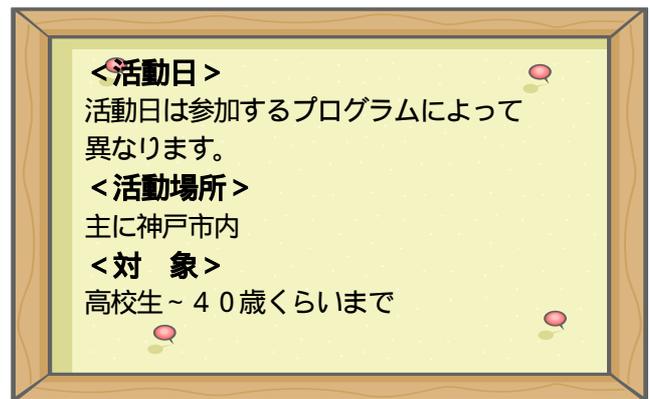
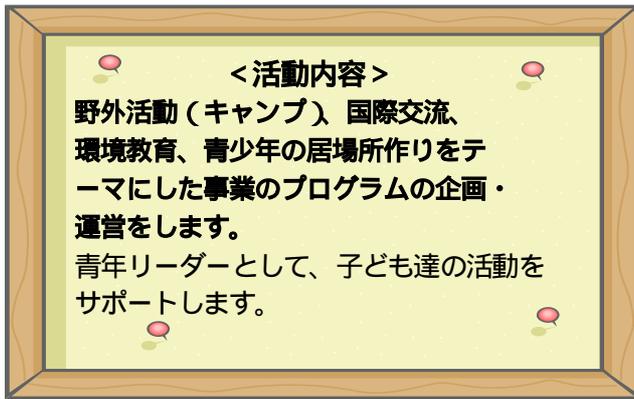


KYNボランティア募集

出会いを楽しもう -

KYNボランティアとは？

NPO法人こうべユースネット（KYN）では、21世紀を担う青少年がそれぞれの「夢」を創造し、実現するための支援事業と「居場所づくり」を積極的に推進しています。「KYNボランティア」に登録していただいた皆様には、KYNが実施する事業のボランティア情報等をご案内します。私たち職員と一緒に青少年育成活動に取り組みませんか？「ボランティア活動は初めてで不安・・・」という方も大丈夫！少しでも興味のある方は是非お申込み下さい。



KYNの活動に参加したボランティアの声

ボランティアに参加して、歳や職業などが全く違う人達と関係を築けたことは、かけがえのないことだと思っています。そして、ここで出来た仲間はその場限りではなく、一緒に遊んだり、相談をしたりなど。関係はずっと続いています。
また仲間や事業を通じて新たな自分発見にも繋がっていき、自分を成長させてもらっています。（A・T）



ユースネットのボランティアで私はたくさんの笑顔に出会いました。
一緒に活動した子ども達、いろんな活動を通じて知り合った仲間、私たちボランティアを支えてくださる方々...私が出会った一人ひとりの笑顔がすごく印象に残っています！
そしてその中でたくさんのいい経験をすることができ、すごく幸せに思いました。（M・N）

登録・お問合せは

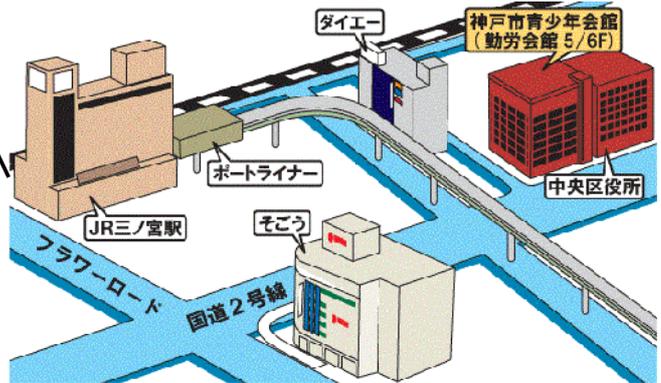
NPO法人こうべユースネット事務局

TEL&FAX 078-232-1509

神戸市中央区雲井通5-1-2 神戸市青少年会館内

まずは、電話で名前・住所・電話番号をお伝えください。後日、登録用紙など詳細についての書類を送付させていただきます。

神戸市青少年会館
 〒651-0096
 神戸市中央区雲井通 5-1-2
 TEL : 078-232-4455
 FAX : 078-242-2161
 HP : <http://www.kobe-youthnet.jp/youthhall/>



ユースプラザ KOBE・WEST
 〒654-0154
 神戸市須磨区中落合 2-2-7 健康館 3F
 TEL/FAX : 078-794-6868
 HP : http://www.kobe-youthnet.jp/u_pla/index.htm

神戸市立洞川教育キャンプ場
 〒652-0071
 神戸市北区山田町下谷上中一里山 4-1
 TEL : 078-593-8619 (キャンプ場利用時のみ対応)
 HP : <http://kobe-youthnet.jp/dogawa/index.html>

バスを利用する場合
 JR 神戸駅北側バスターミナルから、市バス 61 系統または神戸電鉄バス (鈴蘭台行き) で約 30 分。「水源地」下車。徒歩約 25 分。
 三宮そごう北側から市バス 25 系統 (森林植物園行き) 学習の森」下車、徒歩 10 分 (日・祝のみ運行)

